

## 建物の高さの確認・変更方法

文書管理番号:1271-01

Q.質問

建物の軒高さ、階高さを変更したい。 現在の建物の高さの設定を確認したい。

### A.回答

建物の軒高さ、階高さ、基礎高さ等の確認・変更は<sup>11</sup>(高さ設定)の「階基準高さ」または<sup>11</sup>(物件概要)の 4/4 ページ目「建物高さ」で行います。

## 操作手順

- 高さ設定の「階基準高さ」から確認・変更する方法
- ① = (クイックメニュー)またはメインメニューから (高さ設定)をクリック
  - \* 高さ設定の画面が表示されます。

# ② 🔠 (階基準高さ)をクリック

\* 階基準高さの画面が表示され、各高さの確認・変更が行えます。





- 物件概要の「建物高さ」から確認・変更する方法
- (クイックメニュー)またはメインメニューから
   (物件概要)をクリック
   \* 物件概要の画面が表示されます。
- ② 物件概要 4/4 ページ目「建物高さ」の画面を表示
  - \* 画面左下の「計画概要」⇒「建物高さ」を順番にクリックします。もしくは、画面下にある、
     一番右の「○」をクリックしてもかまいません。
  - \* 建物高さの画面が表示されます。



【参考】高さ設定の内容を登録し、初期値として利用 よく利用する設定値については、 (高さマスター設定ツール)にて自社仕様として登録し、物件 概要で設定した内容を読み込み初期値として利用できます。 詳しい操作手順については、こちらをご覧ください。 [1115] 高さマスター設定ツールの使用方法



#### 建物高さ設定

建物の各高さについて説明します。



- 階基準・軒高さ:横架材の天端位置
  - 1 階階基準 →土台天端
  - 2 階階基準(1 階軒高さ)→梁・桁天端
  - 3 階階基準(2 階軒高さ)→梁・桁天端

### 【注意】

2 階階基準と1 階軒高さ、3 階階基準と2 階軒高さのような、軒高さとその上階の階基準(梁・桁 天端)は同じ位置を指しています。

それぞれの数値が異なると3Dパース等で上階外壁と下階外壁の間に隙間が空いたり、柱が屋根を 突き抜けたりします。

そのような場合は各高さの設定が正しいか確認してください。

軒高						
	木造一	一般仕様		$\sim$	マスター	-登録(N)
	階数名称	階基準高さ (横架材天端距離)	階基準 (横架材天端)	軒高さ	基礎高さ	最高高さ
	2 階	2925	3535	6460	-	7704.9
	1 階	3010	525	3535	400	-
	※基礎パッキンの高さは階基準に含めてください。					



- 階基準高さ:横架材間の距離
   1 階階基準高さ →土台天端から1階梁・桁天端までの距離
   2 階階基準高さ →1 階梁・桁天端から2階梁・桁天端までの距離
- 基礎高さ: 3Dパースや立面などの3D表現に反映

### 【注意】

矩計図や基礎伏図の基礎高さは、「1 階階基準」の高さから「土台」「基礎パッキン」を減算した高 さが利用されます。

詳しくはこちらをご覧ください

[1273] 基礎の立ち上がり高さの設定【矩計図】

[1191] 基礎の立ち上がり高さの設定【基礎伏図】

 床高:土台・梁天端から床仕上天端までの距離
 FLは階基準に基準床高を加えた高さとなります。基準床高はホール(ホール属性)の部屋の床高を 採用します。